

令和6年度  
当初予算(案)のポイント  
各局の取組

農水局・農業委員会事務局

## 当初予算のポイント(農水局)

経営向上に挑戦する農漁業者を応援するとともに、安全・安心で良質な農水産物を国内外にアピールすることで、農水産業の持続的発展を目指します。

### 競争力の高い農水産業の振興

園芸農業などの地域の特性をいかした農業やスマート農業の推進 199,045千円

本市の農業の競争力を高めるため、消費者・事業者ニーズを踏まえた生産の拡大や、品質向上、低コスト化、出荷の安定化、ICTやAI技術などを活用したスマート農業の推進とともに、自然災害への対策に取り組みます。また、農業の生産力向上と持続性の両立を目指し、環境に配慮した農業を推進します。



稼げる水産業の推進 16,435千円

収益性が高い養殖漁業を推進し、競争力の強化を目指します。特に、生産量が低迷している水産資源の増殖・持続的な維持を推進するため、有用魚貝類の種苗放流や二枚貝類の保護育成に取り組みます。



鳥獣被害の防止・軽減 22,990千円

更なる捕獲体制の強化と捕獲頭数の増加を図るため、熊本市有害鳥獣駆除隊等への支援を拡大するとともに、市民との協働による鳥獣対策を推進し、地域住民と一体となった捕獲や鳥獣が近づきにくい環境整備など総合的な鳥獣被害対策に取り組みます。



### しなやかで強い経営基盤の確立

経営体の強化 230,742千円

担い手を育成・確保するとともに、農地の集積等による経営の安定化を通じて持続可能な農業の実現を目指します。



生産基盤の整備・保全 3,247,702千円

農地・土地改良関連施設及び漁場・漁港施設の整備・保全を推進し、国土強靱化の視点も踏まえた持続可能な農水産業のための経営基盤の確立を目指します。特に、農地等の湛水被害の軽減や、漁港施設の整備及び航路・泊地の浚渫など、施設の更新や維持補修を計画的に進め、生産性の向上とともに災害や環境変化に強い基盤づくりに取り組みます。



### 農と食の魅力創造

118,836千円

農水産業の新たな価値を生み出す「農と食の魅力創造」に向けて、民間企業との連携強化やトッププロモーションを実施するとともに、通信販売等を活用した効果的な販売促進活動により、熊本の良質な農水産物のブランド化・高付加価値化、販路開拓・拡大を推進します。また、更なる海外販路拡大を図るため、関係機関と連携したくまもと輸出促進ネットワークにおいて、事業者の輸出力強化に向けた支援を行うとともに、商談会等の販路開拓の取組を強化します。

